

# NKオンリーワン通信

VOL.16



明けましておめでとうございます。  
今年もよろしくお願いいたします。

発行：新潟北高等学校

23011716



今年の干支である「うさぎ」のようにぴよんぴよんと元気にはね回り、少しでも学校の活性化を図るように努めていきたいと考え、昨年から実施しているオンリーワンスクール推進事業を生徒の企画運営とすべく、校内体制の構築を整備していきたいと考えております。

さて、1月7日（金）。本校では冬休み明けの初日。来る13日に実施する県立幼稚園との交流体験実習（もちつき）に向け、参加生徒に検体を提出するよう義務づけ、その結果は全員陰性でホッとした。そうそう、当日に園児と一緒に踊ることになっている「セブンスステップ」も未完成。前日に当たる12日、校長先生（実は県立幼稚園園長先生でもある）からご指南をいただき完璧に習得し、いざ出陣!!



## もちつき交流の巻～H23.1.13

13日当日。「諸準備があるから9時には出発するよ」と連絡していたが、それも杞憂であった。さすが、意識の高い本校2年生の選りすぐり9名。県立幼稚園に到着するや否やあいさつもそこそこ?に準備に取りかかる。「なんと手際のよい準備ぶりだろうか」と思っているうちに準備完了。（予定の時間よりも20分ほど早く終了した。）



「10時からのはじまりの会までにはまだ時間があるなあ」などと思いながら生徒の様子をうかがっていると、「そうだ、みんなで踊りの最終確認をしよう」との声がかかると、

わずかな時間でも無駄にせず自分たちにできる最大限の準備をしようとするところが本校生の中にも確実に育まれていることを改めて実感させられた1コマであった。

「捨てたもんじゃないよ、北高生」



そうこうしているうちに遊戯室にぞくぞくと園児が集まり出し、全員そろったところで、はじまりの会が開始された。

園児達の元気のよいあいさつや歌声に圧倒されながらも何とか「アイアイ」「ドレミの歌」を歌いきり、本日のメインであるもちつきの準備に取りかかる。ここでもその手際のよさを見せてくれたのは言うまでもない。

重いし、むずかしいなあ

ヨイショ！  
ヨイショ！

ヨイショ！  
ヨイショ！





みんなで食べるとサイコ〜ウ(^\_^)v

ハイ、あ〜ん  
(~o~)

いよいよ餅つき開始〜(^\_-)  
最初にお餅をつくのは？  
「あっ園長先生ダッ」  
園長先生大ハッスル!!



ネエネエ、お姉さん  
先生!!クイズしよう



もうおなか、い〜っぱい。満腹!!満腹!!

そして、豆絞りをキリリと締めた園児達の登場。本校生徒の補助を受けながら「ヨイショ、ヨイショ」のみんなのかけ声に後押しされて一生懸命餅をつく。その間、傍らではつきたての熱々のお餅をちぎり、お汁粉に大変身させる作業が進行中。そしていよいよ配膳終了!!  
そしてみんなで一緒に「いただきます〜す」

「ネエ、お代わりしていい?」「いいよ、じゃあ今持ってくるからね」「お兄さん先生、

何杯食べた？ボク、3杯食べたよっ」「エッエッ～」「お姉さん先生、お汁粉って甘くておいしいね」などの会話があちこちから聞こえてくる。今回、1テーブルに1人の本校生を配置したのは成功したようだ。園児達と話をしている本校生の表情がなんと穏やかなことか。心なしか発することばも穏やかに感じてしまった。そして、みんな一緒に「ごちそうさまでした」園児のみんなが道具を置きに行っている時間を利用してお片付け。ここでもその手際よさが発揮され、あっという間に遊戯室は元通り。



本日の最終プログラムは、園児達と一緒に踊る「セブンステップ」前日の猛特訓??の成果がでて無事終了(^-^)

本校参加生徒からのお礼のことばに本日の交流体験についての感想が発表され、その後、園児達からのことばが…。「お兄さん先生、お姉さん先生とまた一緒に遊びたい」いつもながらありがたいことばである。

そして最後はお互いにあいさつを交わして、

「またね」「ありがとう」「イエ～イ(^\_^)v」あちこちでハイタッチが始まった。園児達の明るさに元気をもらえた今回の交流体験実習であった。**次回は節分!!乞うご期待!(^^)!**

**この広報は、新潟北高等学校ホームページ**

**[http://www.niigataki-h.nein.ed.jp/gakkou/top\\_gakkou.html](http://www.niigataki-h.nein.ed.jp/gakkou/top_gakkou.html)にも掲載しています。**